

箕輪町高齢者等見守り事業

QRコード付き認知症高齢者等見守りシールの交付が始まります！



どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

- スマホのメールアドレスを用意する
- 登録シートの記入
- ラベルシールの貼付け



衣服等にアイロンで貼付けます



持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



蓄光シール(アイロン不可のもの)



お問い合わせ

箕輪町地域包括支援センター（箕輪町役場福祉課）

電話：0265-70-6622

1
**事前受付
初期登録**


ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

2
**ラベルシール
貼付け**


配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

3
QRコード読み取

 事務局も
受信

4
**読み取り通知
メール受信**


発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読み取り通知のメールが届きます

登録シートが重要!

どこシル伝言板登録シート	
記入日	年月日
保護対象者のニックネーム	
※手帳にて記入してもらう際の参考	
※個人情報を漏洩の観点から、 氏名(本名・ニックネーム)での登録は禁止です 例:「おひさん」・先生・涼・自宅や職場で呼ばれていた愛称等	
●生年月日(年月まで)	西暦 年 月
●性別	男・女
●身体的特徴	※身長や体重、メガネの有無等、個人を特定する ものなどをできるだけ詳しく記入して下さい 例:・身長:150cm・②中肉中背・③脚鍛錬使用
●既往症	例:①認知症 ②糖尿病 ※今までにかかかったときの病名など入力して下さい
●保護時に注意すべきこと	※発見の方へのアドバイスとなります。状況に 応じて適切なアドバイスをして下さい 例:・お出掛けの際、左腕に腕時計を付けてください ・おひさま・先生・涼と迷しかけてください ・汗や濡れが目立つしたら、低体温の可能性が ありますので、所持している動画をなるべく 動かしてください
●発見通知メールアドレス	※発見時に通知を受け取れるメールアドレスです 認定を行った方が2つまで登録できます (例:主介護者、ご家族、介護支援専門員等)

5
**情報の確認
現在地入力**

6
**発見通知
メール受信**


発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

7
伝言板でやりとり

お迎え→ご帰宅

保護者

 事務局も
受信

8
**情報の確認
現在地入力**

9
**発見通知
メール受信**


発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます